



# 2023年3月期 第2四半期 決算説明資料

東証スタンダード 証券コード：6614  
2022年11月11日

## 売上高および各利益とも概ね計画以上の進捗

- 今第2四半期（累計）は期初予想を上回る進捗。  
当社の売上・利益は第4四半期に集中する傾向があるが、進捗率に関しても順調な推移を維持。
- 売上高は、活況な市況に加え、材料納期遅延の影響を最小限に抑え前期比でも増収。
- 経常利益は、増収効果、高付加価値製品への取り組み、適正な価格転嫁により、2Q計画比及び前期比でも増益。  
下期のウェイトが高いが、通期での進捗は55.8%と順調。（前期比+67.9%）
- 受注は引き続き好調であるが、部品の長納期化・円安による価格高騰の影響を考慮し、業績見通しは据え置く。

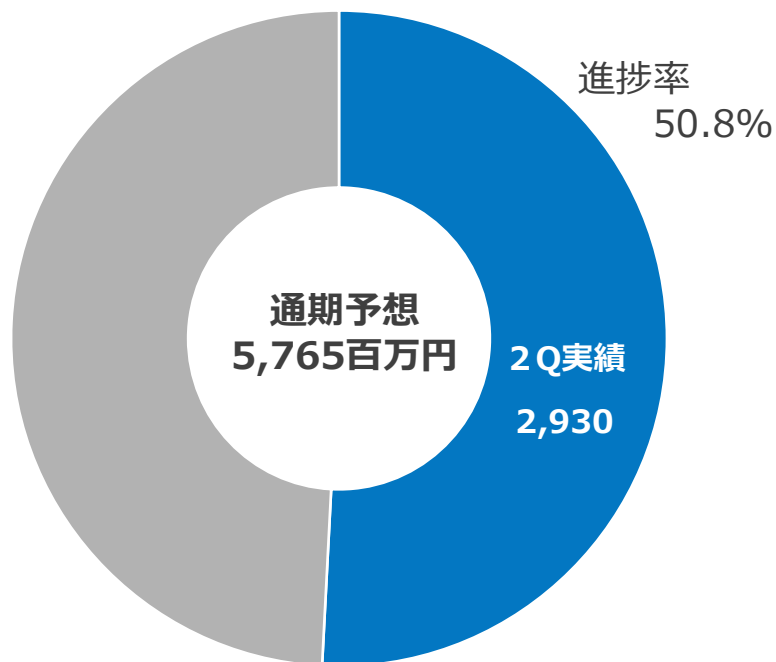
(単位：百万円、%)

	2023/3月期 通期予想	2023/3月期 2Q実績 (累計)	通期予想比 (進捗率)	2022/3月期 2Q実績 (累計)	前期比 (増減率)
売上高	5,765	2,930	50.8	2,506	116.9
売上総利益	1,521	770	50.6	620	124.0
販管費	1,110	534	48.1	490	108.8
営業利益	410	236	57.5	130	181.3
営業利益率	7.1	8.1	—	5.2	—
営業外損益	22	5	23.9	13	40.1
経常利益	433	241	55.8	143	167.9
減価償却費合計	103	49	47.6	47	105.2
当期純利益	337	163	48.5	85	191.7

通期予想に対する進捗率 : 売上高50.8% 経常利益55.8% 予想に対して順調な進捗。  
【参考】前期2Q時点の進捗率 : 売上高46.8% 経常利益34.5% 前期比においても順調。

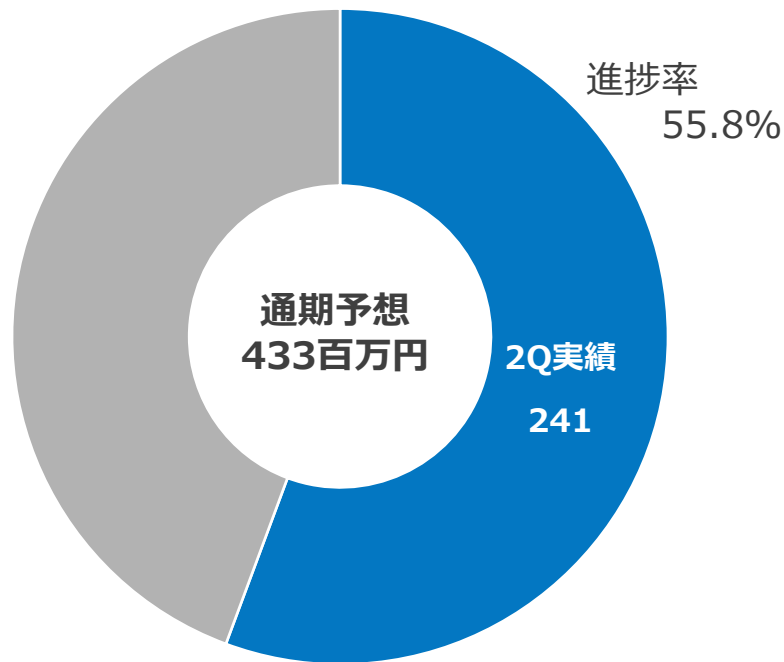
## 【売上高】

(単位：百万円)



## 【経常利益】

(単位：百万円)



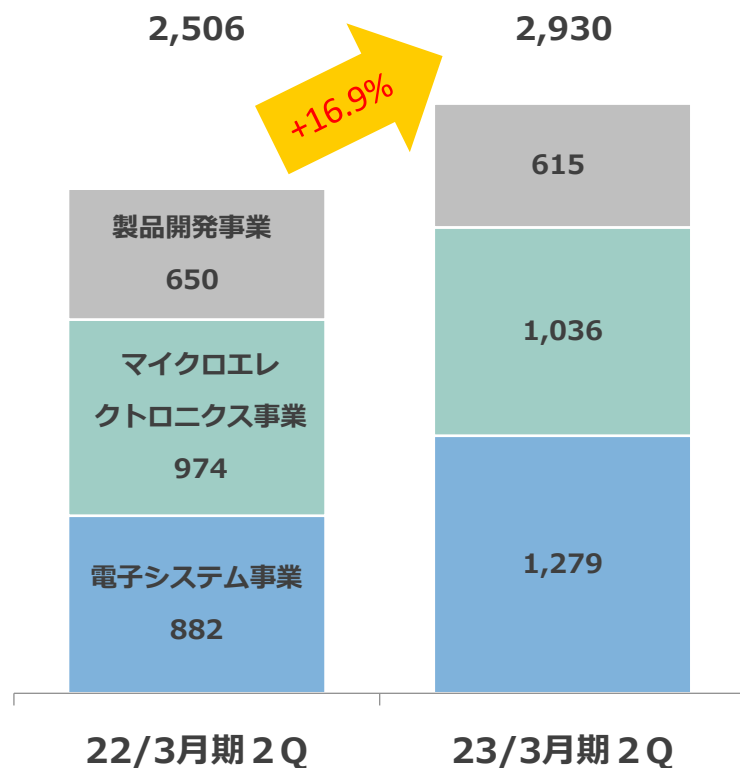
※ 2Qまでの実績は順調に推移。

## 進捗状況② 前年同期比（累計）

車載用半導体の生産増による後工程商材、カスタムバーンイン関連商材の受注が増加し電子システム事業が前期比+45%と大幅増収。  
マイクロエレクトロニクス事業も半導体設計需要が堅調に推移。

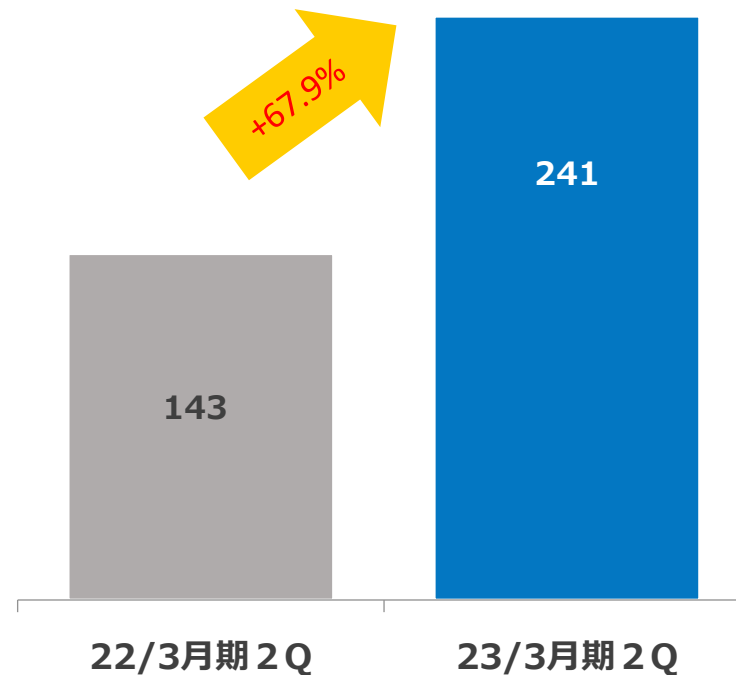
### 【売上高】

（単位：百万円）



### 【経常利益】

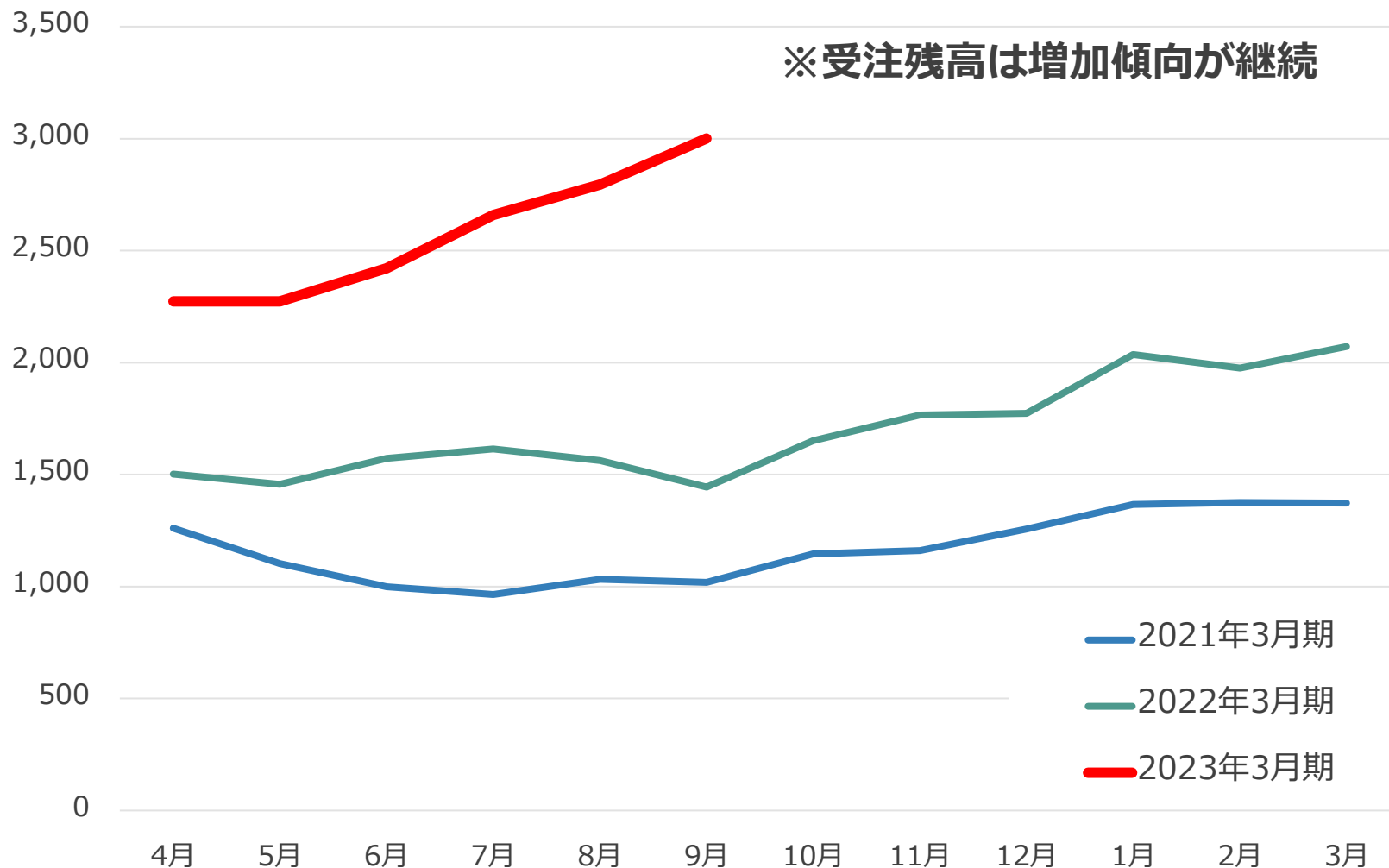
（単位：百万円）



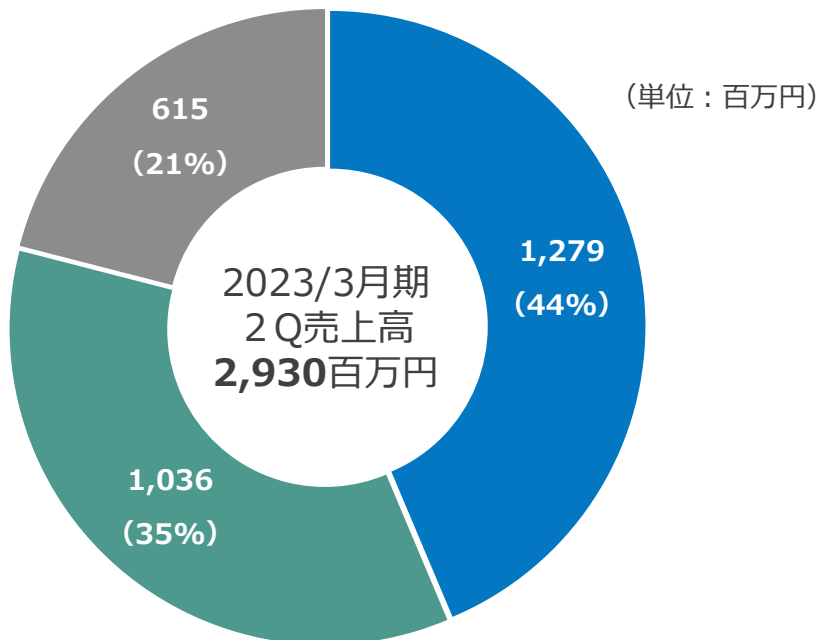
※売上高・経常利益とも前期比で増収増益。

## 【受注残高（全社）】

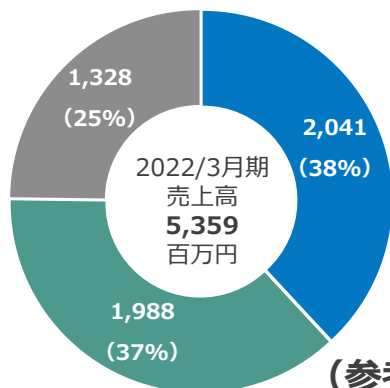
(単位：百万円)



事業別売上構成に大きな変化なし。  
電子システム事業の大幅増収により、同事業の構成比アップ。



23/3月期 2Q売上構成



(参考) 22/3月期売上構成

## 電子システム事業

### 半導体検査・装置関連

バーンイン装置、バーンイン装置レンタル、バーンインボード、半導体部品の検査ボード、半導体のテストプログラム、高速通信機器、各種電子機器検査用ボード、専用計測器、電子機器の開発・設計・製造

## マイクロエレクトロニクス事業

### LSI設計（アナログ・デジタル）、IPコア

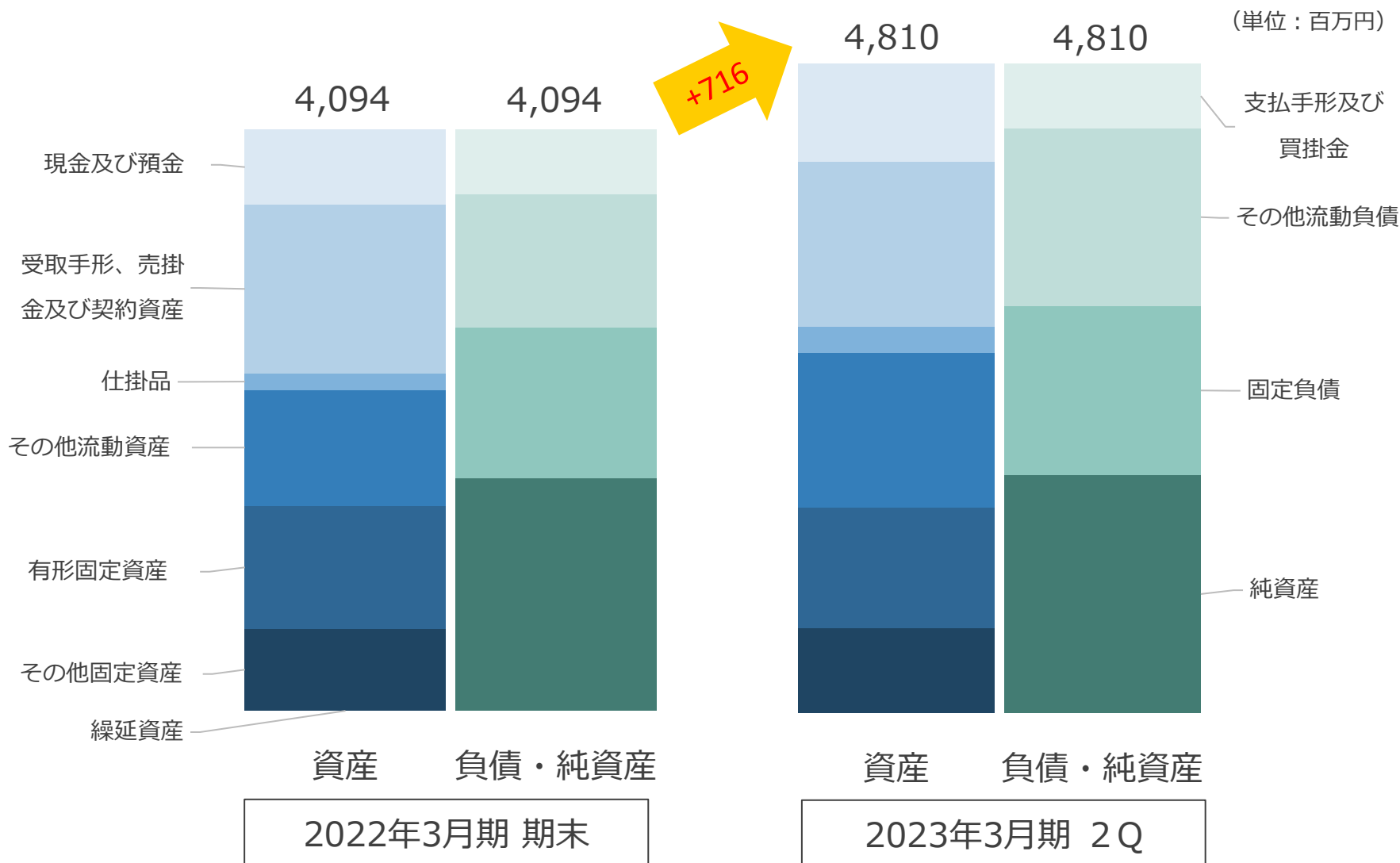
電源IC設計、高速I/F設計、イメージセンサ設計、画像処理系LSI設計、FPGA設計、ASIC設計、技術者派遣、JPEG、MIPI、ISP

## 製品開発事業

### 製品開発事業

画像関連機器、CMOSカメラモジュール、画像処理システム、画像処理モジュール

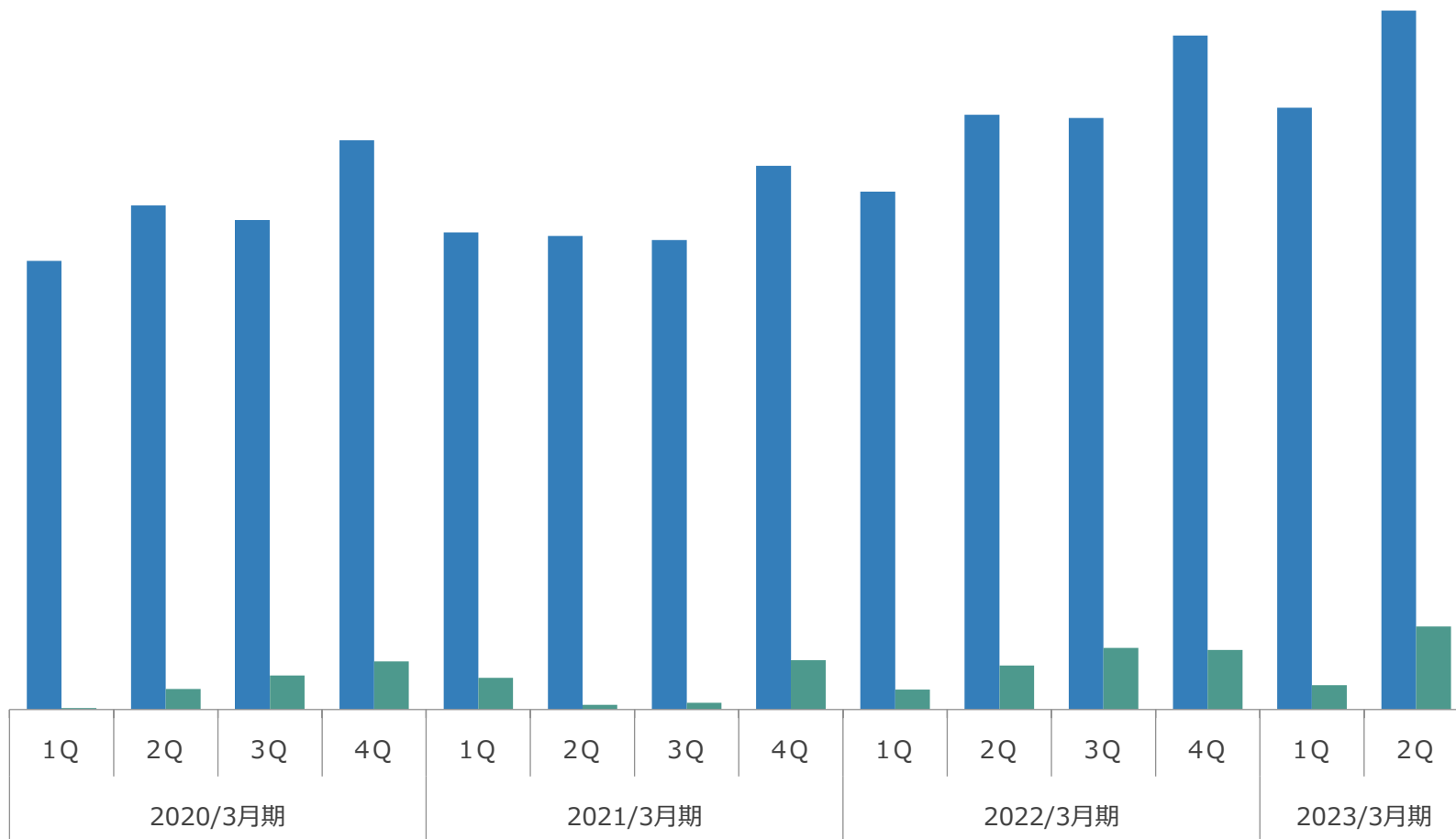
増収要因、部材の先行調達による流動資産が増加。  
 第二工場の取得、MagikEye Inc.と資本業務提携による固定資産が増加。



2022年	4月 1日	福岡デザインセンターを拡張	1Q
	4月 4日	東京証券取引所 新市場区分変更より「スタンダード市場」に変更	
	5月13日	決算発表	
		画像処理のAI 応用に最適な画像処理半導体IPコアをリリース	
	5月24日	富山県魚津市に工場物件の取得を取締役会決議し、情報開示	
	6月 7日	3Dセンシングに先進的な技術を保有するMagikEye Inc.と資本業務提携	
	6月 9日	決算説明会	
	6月24日	第50期 定時株主総会	
	7月 1日	ルネサス エレクトロニクス株式会社「RZ パートナエコシステム」に加入	2Q
	7月 7日	熊本県熊本市に熊本事業所を設置・事業開始	
	8月31日	個人投資家向け会社説明会	
	10月26日 ~28日	Japan IT Week秋 組込み/エッジコンピューティング展 出展 (in 幕張メッセ)	3Q



■ 売上高 ■ 経常利益

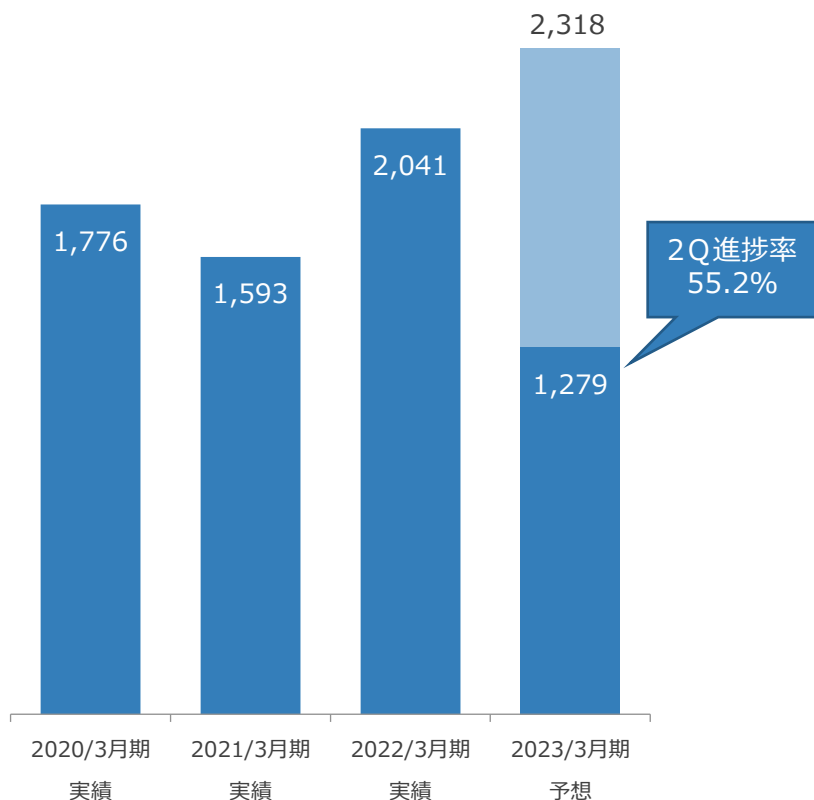


※経常利益の季節傾向を明確にするため、経常利益のスケールを調整しています。

車載用半導体生産増による後工程商材の受注増、新製品用カスタムバーンイン商材の受注増に加え、車載製品用専用計測機器の受注が堅調。

## 【売上高】

(単位：百万円)

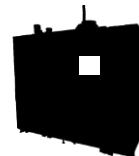


## 上期トピックス

- 車載製品向けを中心に主要商材の受注増



**バーンインボード**  
前期2Q比：214%



**半導体検査装置販売・リース**  
前期2Q比：158%



**車載製品用専用計測機器関連**  
前期2Q比：120%

- **熊本事業所開設運用開始**

九州南部の顧客対応強化  
くまもと大学連携  
インキュベータ内 212号室  
7月7日開設



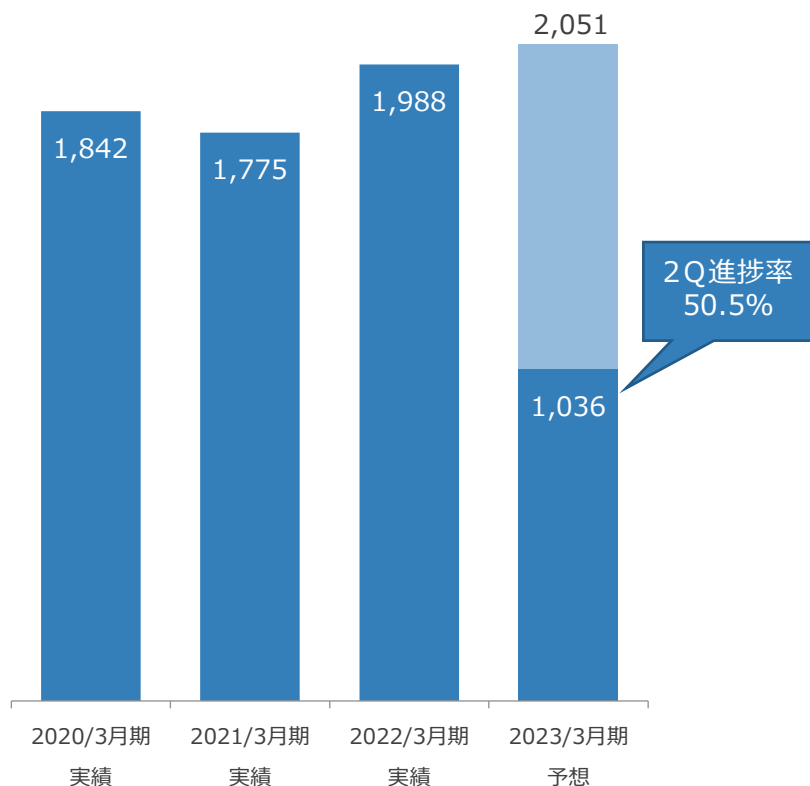
- **魚津工場棟の全照明をLED化**

カーボンニュートラルに向けたサステナブルな取組みとして、工場棟の全照明器具（375カ所）をLED照明に変更。  
加えて、年間500千円のコスト削減効果。

旺盛な半導体需要に支えられ、アナログはパワーデバイス、メモリ関連、デジタルは画像処理関連のLSI設計、IP需要が堅調に推移。

## 【売上高】

(単位：百万円)



## 上期トピックス

### ➤ アナログ半導体設計受託

パワー半導体関連  
前期2Q比：194%

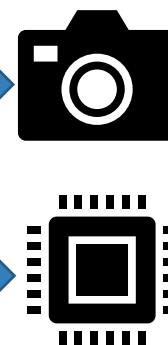
メモリ関連  
前期2Q比：181%



### ➤ デジタル半導体設計受託

DSC向け画像処理関連  
前期2Q比：196%

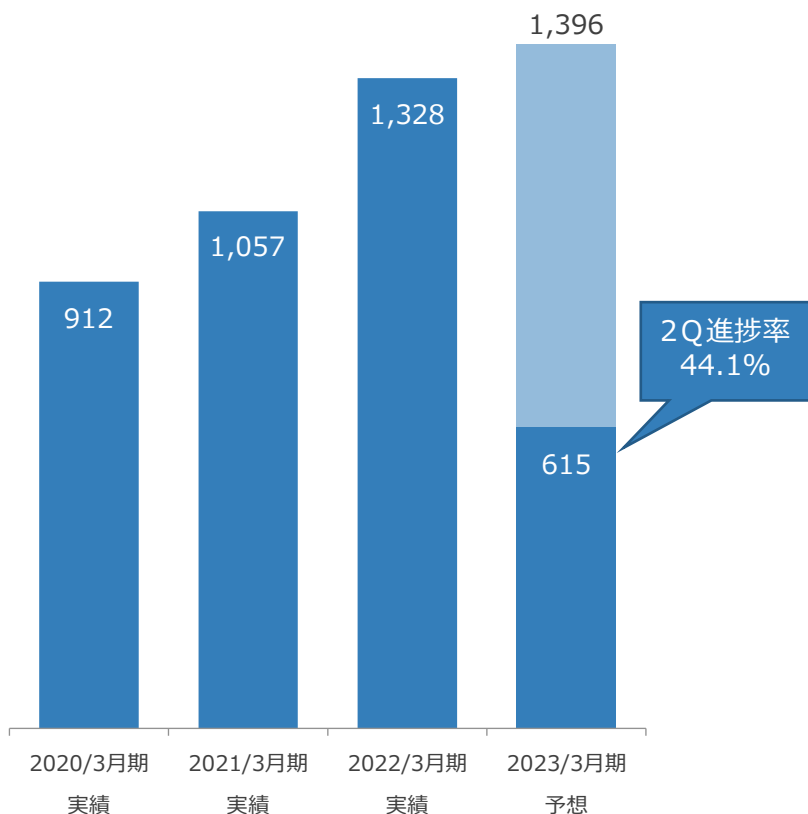
画像圧縮伸長-IP  
前期2Q比：129%



コロナ規制の緩和進展、設備投資の持ち直しにより国内外におけるインフラ・産業機器市場でのカメラ需要が増加。マイナンバーカード応用等、国内DX推進に伴うカメラ応用機器の出荷も堅調。

## 【売上高】

(単位：百万円)



## 上期トピックス

### 新製品販売開始

#### 120万画素 インテリジェントカメラLite

- 高解像度化によるコード読み取り性能の向上
- 拡張オプションボード（LAN出力、メモリ拡張）
- ソフトウェア開発キット(SDK)によりお客様独自のアプリケーション開発が可能



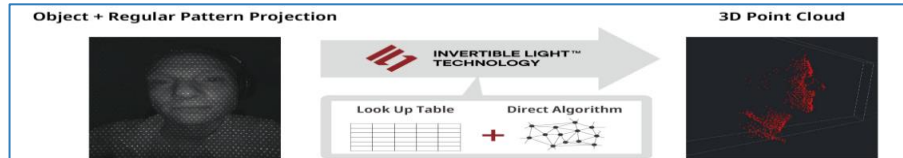
#### 130万画素 MIPI出力カメラモジュール

- MIPI出力対応製品（当社初）
- NVIDIA®Jetson nano™ Raspberry Pi 向けのドライバソフトウェアを提供
- HDR機能をサポート



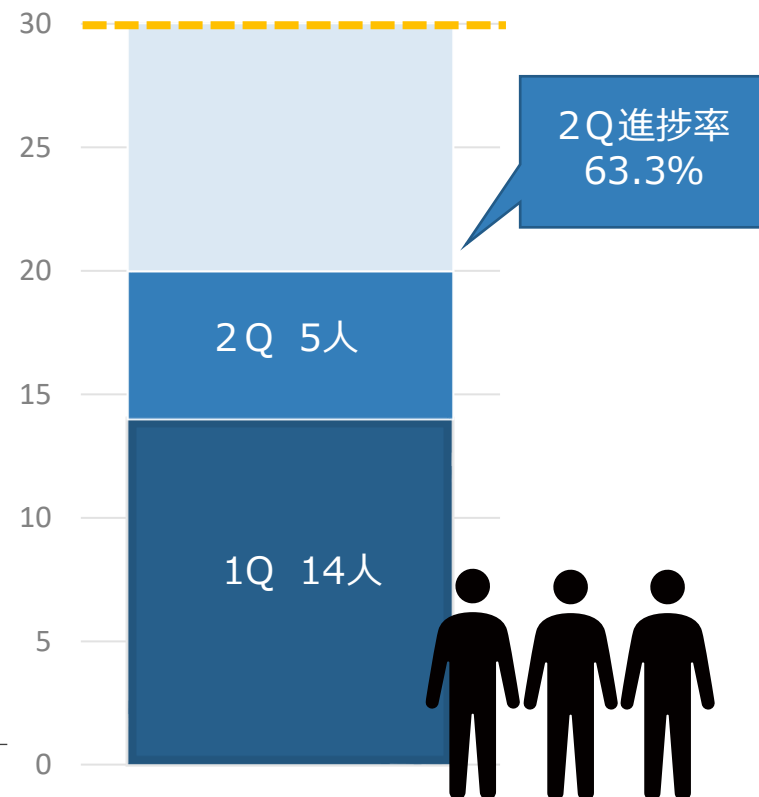
### MagikEye Inc.(米国) と 3Dカメラモジュール共同開発を開始

#### MagikEye Inc.の INVERTIBLE LIGHT™ を搭載



- 好調な受注環境と成長に対応するため、人員増強を図っています。
- 通期で30人（技術：18人）の採用計画  
2Qまで 19人（技術：10人）を採用

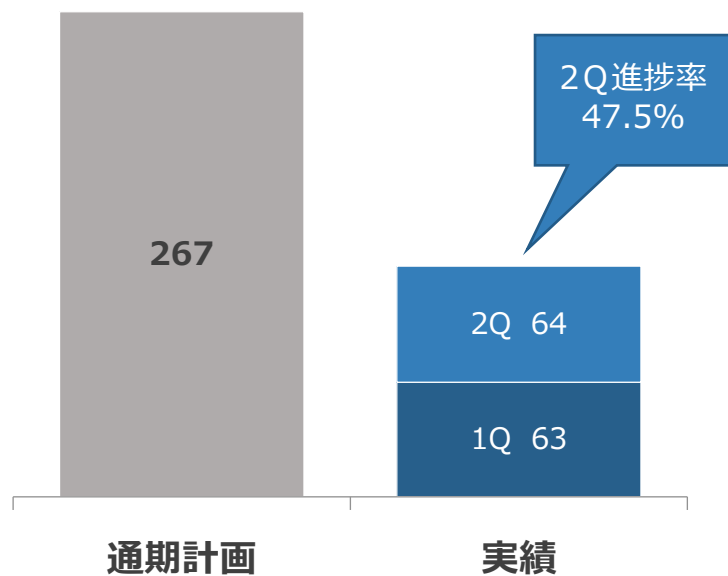
人員  
通期採用計画：30人



研究開発に投下している「金額」「工数」とともにほぼ2Q計画通りに進捗しています。  
研究開発費での進捗に対する差分は、主に開発単価の予実差異によるものとなります。

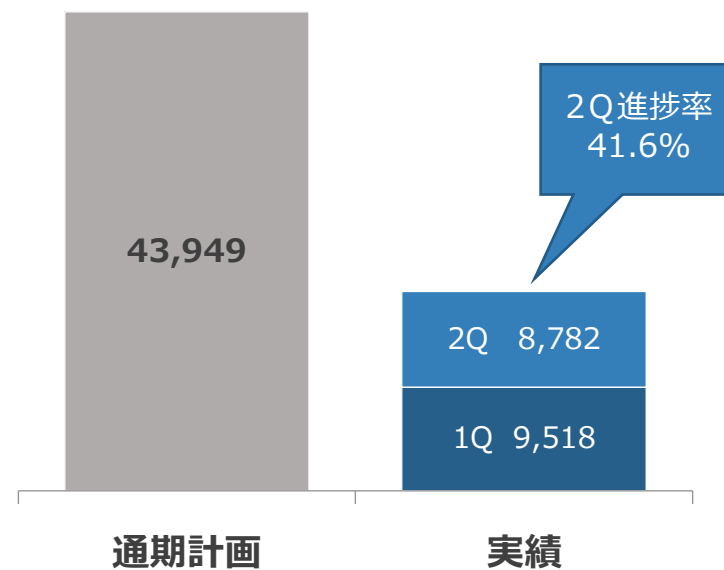
## 【研究開発費】

(単位：百万円)



## 【研究開発工数】

(単位：H)



顧客の未解決課題の解決、顧客ニーズの充足の視点で、競合他社に対して優位性のある技術・製品の開発に取り組みます。

## 研究開発分野

半導体検査装置、計測システム、  
IPコア、高速IF回路、  
画像処理システム、カメラの性能向上、  
新機能開発

### 電子システム事業

- ・半導体検査装置・カスタム検査装置  
IoT-PLC通信モジュール

### マイクロエレクトロニクス事業

- ・JPEG IPコア・画像処理ISP IPコア

### 製品開発事業

- ・高画素/NWカメラ・3Dカメラ・介護向けシステム

本資料で提供する情報のうち業績見通しおよび事業計画等に関するものは、当社が現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。

従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは異なる結果になりうることをご承知おきください。

当社がこの資料を発行後、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新、又は修正して公表する義務を負うものではありません。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、又これを保証するものではありません。

本資料の著作権は当社に帰属し、目的を問わず、当社に事前の承諾なく複製又は転用することなどを禁じます。

## ご注意事項

### 数字の処理について

当社業績に関する記載金額は特に明記が無い限り、以下の通り処理しております。そのため内訳の計が合計と一致しない場合があります。

- ・表、グラフの金額：表示単位未満を切り捨て
- ・比率：表示単位第1位未満を四捨五入

## お問い合わせ先

株式会社シキノハイテック

常務取締役管理本部長 広田 文男

e-mail : IR-contact@shikino.co.jp

TEL : 0765-22-3477 FAX : 0765-22-3916

ホームページ : <https://www.shikino.co.jp/>